

OMC事務局 〒560-0085 豊中市上新田4-16-1-33 合原一夫 TEL06-6833-9227  
 広報編集局 〒573-1171 枚方市三栗1-18-20 前田茂夫 TEL072-850-5781  
<http://www6.ocn.ne.jp/~nakabc/omc-news/kaiho.htm>

平成26年8月(2014年) No.584

### 撮影会作品公開コンテスト

## 秀作揃いで15本の作品が出品という盛況 ～接戦で紙本勝作品が最優秀賞を受賞～

例会日7月26日の午後に行われた今年の撮影会「加太と友ヶ島」の作品公開コンテストには22名の参加者と15本の作品応募があり、内容も立派なものが多く、「加太と友ヶ島」を充分楽しいひと時を過ごすことができました。撮影対象が多く、これをどう纏めるか皆さん苦労されたと思いますが、総じて良い作品に仕上がっておりました。

#### ■撮影会作品公開審査結果

- ・最優秀賞 「加太そして友ヶ島へ」(BD) 紙本勝 15分00秒
- ・優秀賞 「要塞の島」(BD) 江村一郎 7分50秒
- ・優秀賞 「加太、友ヶ島の印象」(BD) 上田吉巳 12分11秒
- ・秀作賞 「友ヶ島から来た神」(BD) 前田茂夫 10分54秒
- ・以下努力賞: 「時の流れに」森口吉正(BD) 10分30秒、「自然と要塞の島」高瀬辰雄(BD) 10分30秒、「友ヶ島砲台散策」山本正夢(BD) 10分20秒、「夢の跡」関剛(BD) 10分0秒、「和歌山市加太 友ヶ島探訪」宮崎紀代子(BD) 10分21秒、「淡嶋神社」鉄具嘉夫(BD) 8分、「野の花の咲く道」河合源七郎(BD) 8分52秒、「加太ウオーキング」吉村健一(DVD) 12分0秒、「伝説の島・友ヶ島は今」進藤信男(BD) 11分55秒、「友ヶ島と加太港界限」蟹江利一(BD) 9分25秒、「友ヶ島」江藤洋司(BD) 8分04秒

以上、15本の出品があり、会場参加の者全員、1位3点、2位2点、3位1点の採点の結果、上記の様な順位が決まりました。大接戦でした。

### 8月例会のお知らせ

8月例会は第4土曜23日午後6時より難波市民学習センターにて開催します。まだ暑い盛りですが会場は冷房が効いていますので、何か上に羽織るもののご持参をお勧めします。月1回の楽しい例会にお越しく下さい。

## 撮影会作品総評

会長 合原一夫

作品を拝見いたしますと、今年の撮影対象は豊富にあったようです。私も妻の介護さえなければ当然皆さんと一緒に楽しんだ筈ですが、いろんな方の作品を拝見しますと、自分も行ってきたような気分になることができました。

大きな対象は要塞跡で、これがメインに纏められている方が多くありました。ここもインターネットなどであらたな観光スポットとなっているようで、朝日新聞の夕刊にはコスプレ族の集合地にもなっているようです。こうしたカットを挿入された作品もありましたが、少し遠慮気味のカットで印象に残るほどの力がなかったのは残念です。淡嶋神社の雛流し神事を合わせて纏められた作品もありましたが、雛流し神事だけでも1本作品が作れるほどの力がありますので、要塞の跡の映像を分けて、後日、2本の作品をつくったらどうかと思いました。吉村さんの作品は入会されて初めての作品でしたが、素直にまとめられており今後が期待される方とお見受けしました。蟹江作品も撮影会作品らしい表現でまとめられており良かったと思います。

■第3回懐かしの映像を楽しむ会9月7日(第1日曜)12時開場 12時30分開映、難波市民学習センター講堂で。ぜひご来場を7月例会のレポート

もうすっかり夏本番で暑い日が続いておりますが、例会場の中は適度の冷房が効いていました。しかし午後の撮影会作品コンテストに引き続いての例会で皆様ご苦勞様。今月の司会は進藤氏、書記、河合氏、デッキ係に井上氏、録画係、江村氏、受付兼照明係は宮崎、森下の各氏で進行しました。

■出席者：有村、井上、上田、江村、江藤、岡本、紙本、河合、合原、進藤、関、高瀬、西村、野田、華岡、前田、宮崎、森口、森下、山本、吉村、西井(敬称略)の22人

と作品本数12本でした。

■上映作品：今月の講評は河合世話役です。

### 1. ルツェルン(BD)

関 剛

12分40秒

「単なる観光ビデオですよ」、「ナレーションが入って女弟子が務めます」。「ええっ!!」こんなやり取りから映写は始まりました。ルツェルンはスイス中央部に位置し、12世紀頃から発展して、今もスイスを代表する観光の名所だと言われています。

観光馬車に連れられて、先ずは17世紀に建てられたというイエズス教会。そして城塞の一部としてロイス川に作られた木造の橋、カペル橋に案内されます。そこからあちこちにフレスコ画が描かれた旧市街の町並みを克明に紹介、3日も滞在されたといいますから、作者の目線で古い町並みが徹底して抉られ、描写されて、見る人の「旅心」をそそります。

「フレスコ画を見て歩くだけでも是非行ってみたい」そんな思いがする街でした。

### 2. 黄昏の赤川鉄橋(BD)

高瀬 辰雄

6分40秒

「撮り鉄」ファンが手近にゆける場所として有名な「赤川鉄橋」が、JR「おおさか東線」(新大阪~関西線久宝寺間)の工事の進捗にともない昨年10月閉鎖されましたが、作者はその最後の勇姿を見に集まった人々の様子取材されました。

夕日が映える鉄橋に、名残りを惜しむ人々が集まってきています。勿論カメラマンたちも鈴なり。その中を貨物列車が轟音を響かせて通り過ぎます。片や淀川の水面は夕日を浴びて素晴らしい景観を見せています。今度はコンテナ列車が駆け抜けます。やがて日は落ちて……、街には灯りが。それでも別れを惜しむ人たちは立ち去らず、過ぎ去って行く列車を見つめていました。さようなら!!

### 3. 水車の郷(BD)

紙本 勝

18分20秒

水車は日本の原風景の一つ、何とも言え

ないノスタルジアを醸し出します。しかし、九州や東北へ行かないと本格的なものは見られないと思っていました。ところが作者は、近くの兵庫県神河町新野にあるのを見付けて取材されました。

作品の中で「姫路から播但線で40分」とありますが、地図を見ると「中国道福崎インターから10キロ足らず」、ここならマイカー利用の方は簡単に行けそうです。

麦秋の5月、駅前広場で開催されている「水車まつり」から、画面は始まります。3連が3基、2連が1基計11基があるといえますから、相当な水車群です。田圃の灌漑用に使われているようですが、近くの水路には梅花藻が咲き誇っている映像が映ります。梅花藻は清流を好み、生育適温15℃、5月から7月にかけて咲き続けるといえますから、付近の環境の良さが偲べれます。一度は行ってみたい風景でした。

#### 4. 士林観光夜市の街角で (BD)

前田 茂夫 7分13秒

5月例会作品「70年ぶりの帰郷」に続いての台湾作品。台北の有名な観光夜市を紹介されました。観光と冠詞がついていますが、観光客相手だけでなく、地元の人たち総てを対象とした巨大な市場の様です。

地下1~2階が屋台の集中する美食街、作者は専らこの美食街にカメラを向けスケッチ風に画面を展開されます。兎に角、彼等、彼女らの旺盛な食欲には圧倒されました。

狭い食卓に肩を寄せ合って箸を運びながら、カメラを意識することなく食べるその食欲こそ、狭い国土に閉じ込められながら、なお世界に羽ばたかんとする民族の、バイタリティを生み出しているのはいか、そんな思いにかられた映像でした。

#### 5. ちきり城ブライダルフェア (BD)

上田 吉巳 6分

「ちきり城」とは「岸和田城」の別名で、その形が「機の縦糸を巻く器具『籐(ちきり)』に似ているところから、蟄亀利城(のちに千亀利城)と呼ばれるようになったそ

うです。また、「千亀利」と「契り」をかけて、「縁結び」の城として、「岸和田城で結婚式を挙げよう」とのキャンペーンを、岸和田の観光関係者やブライダル業者が手を携えて、イベント化したのが「ブライダルフェア」のようです。

取材されたのはこの4月13日に行われた「主催者岸和田観光振興協会」に、「岸和田グランドホールという結婚式場が協力」して、催された「春のブライダルフェア」でした。参加者は公募されていて、体験と言えば体験、お遊びと言えばお遊びでしょうが、鎧兜姿の新郎が結婚指輪をかざしている姿は何とも「奇妙キテレッツ」、誰も不思議とは思わなかったのでしょうか。

#### 6. モンレアーレとセリヌンテ遺跡 (BD)

華岡 汪 9分47秒

先月に続いて、多彩な歴史に彩られた「シシリア島」の第2弾です。モンレアーレ大聖堂の、壁面を覆い尽くして金箔が貼られたモザイクが、目に焼き付きます。モンレアーレの古い町並のそぞろ歩きも楽しそう。セリヌンテ遺跡は、1960年代から一部復元整備された神殿跡と、荒れ果てたアクロポリス跡に分かれています。それぞれに美しく、ギリシャの昔を偲んで歴史のロマンに酔いしれることが出来そうな遺跡でした。

#### 7. 郷土の誇りコウノトリ (BD)

進藤 信男 11分55秒

久しぶりに進藤さんがコウノトリを登場させました。人工孵化された幼鳥を再野生化する試みが、豊岡市から拡大して、近隣の朝来、養父市に新しく飼育拠点が設けられ、放鳥、産卵、巣立ちなど、コウノトリを自然に戻す観察と研究が続けられています。作者の映像を見ると、人工孵化した親のいないコウノトリが、自分で飛び立って、巣立つことの大変さがわかります。また、近隣農家の理解と協力で「カルガモ農法の導入や虫を呼ぶ清流運動などがあっても、まだまだ「給餌」は欠かせないようです。

「コウノトリと共生出来る環境を作り広げることが、健康な人間の生活環境の確保につながる」という壮大な実験には、まだまだ苦難が続きそうです。

一日も早く理想が実現するのを、祈らずにはおれませんでした。

#### 8. インレー湖周遊 (BD)

有村 博

9分38秒

昨年12月の例会作品を改作されたもの。「同行頂いた友人などの部分を省いて纏めたが、どうだろうか」と作者の弁。インレー湖はミャンマーの中部にあって、ミャンマー有数の観光地とか。湖上の浅瀬に高床の家を建てて住まい、片足で船尾に立ち、もう一方の足で櫂を操る独特な漕法、水草の上に土を盛って野菜や果物を栽培する農法など、インダー族の珍しい風俗が紹介されます。一部カットされたせいか、珍しい風俗が次々とリズムよく表現されて、改作は正解だったと思いました。

#### 9. 雪ふる日 (BD)

江村 一郎

6分

今年の2月14日、大阪にも本格的な雪が降りました。作者は、ご自宅周辺の町の佇まいや、久しぶりの雪に戸惑いされる人々の姿を、身近な住民の目線で追っかけておられます。そして、江村さん一流のセンスで風景を切りとり、カットを重ねられて、平凡な町の情景を情緒ある素晴らしい作品に仕上げられました。それにしても、河内のお爺ちゃんやお婆ちゃんたちの元気なことには驚かされました。

#### 10. おらが祭りさ (BD)

河合源七郎

14分51分

かって前後編に分けて例会に登場させた拙作に、「後の宴(未上映)」を加えて30分になったものを、一本に纏めてなんとか15分に出来ないかと取り組みました。しかし、根本的に構成を変えない限り、スケールの大きいこの祭りを半分にするのは、到底無理だということを教えられました。いつの日かやり直して、新しい姿で見て頂きたいと思っています。

#### 11. イエスキリスト伝 (BD)

山本 正夢

10分10秒

シナイ半島のシナイ山でモーゼが神から十戒を授かったことから、ユダヤ教がおこり、続いてキリスト教、イスラム教と展開したことから、3宗教ともこの地を聖地として崇めて来ました。

作者は、この聖地にある教会、遺跡を背景に、イエスキリストの生涯を描こうと、取り組まれたようです。聖カトリーナ教会はモーゼが神の言葉を授かったとされる聖地、さらにベツレヘムの「聖誕教会」はイエスの生誕地、「キリストの誕生の説話が語られる世界遺産」です。ミルクグロットもキリスト誕生にまつわる説話に登場する教会。

そして、イエスがヨハネから洗礼をうけ、布教に当たって様々な奇跡をおこして、自分が救世主であることを示しますが、作者はその内3つの奇跡を紹介しています。そしてイエスキリストが「祈るときは…こう祈りなさい」と教えた祈禱文「主の祈り」の教会。誰もが知っている「最後の晩餐」から、逮捕、十字架と処刑、埋葬、そして復活。こうして、作者は壮大なイエスキリストの生涯を語り終えたのでした。

#### 12. 長刀まつり (BD)

西井 学

9分

滋賀県守山市の近隣にある数社の春祭りを「近江のケンケト祭り長刀振り」と総称して、国の「選択無形文化財」に指定されています。「ケンケト」は「何を指す囃子言葉なのか」今ひとつ定かではなく、祭りの起源もいろいろのようです。

このたび作者は、その中の一つ「小津神社」の祭りを取材されました。地区毎に8年目に当番が回ってくるらしく、それだけに今年当番に当たった150人の子供達が、長刀振りにせよ、太鼓を叩いての田楽踊りにせよ、懸命に頑張っている心意気が伺えて、大変好感が持てるお祭りでした。

以上で例会を終え喫茶店組と居酒屋組に別れてそれぞれ二次会を楽しみました。